

水晶祭についての振り返りを行いました。  
二中学生は、《消えない思い出を心に刻み》、次に生かすべきものを見つけることができたでしょうか。

#### ～ 1 年生の振り返りから ～

- △ 本番が近づくとつれて練習にまじめに頑張りましたが、最初からまじめにしていればと反省しています。
- 特に心に残っているのは劇です。どうしたら全校のみんなに伝えたいことが伝わるかを真剣に考えました。そして、劇の練習をしていく中で、みんながいろいろとアドバイスをし合って改善し、最後にいい劇にすることができてうれしかったです。
- 水晶祭を通して、このクラスの絆はより太く強くなったと思います。このことを胸に刻んで、毎日の授業などにもつなげていきたいと思います。
- クラスの仲間が一人参加することができなくて残念でした。でもその人の分までと思って頑張ることができたのはよかったです。
- @ このクラスのよい点は、注意を聞かない人にもあきらめずに注意し続けるところです。それが逆にうるさくなることになったりするけれど、見捨てないでみんなでやろうとするといいと思います。
- ※ クラスの課題は、人への言い方だと思います。何かすると「◇◇」などの声が聞こえるので、そうしたことを言わないようにすることです。
- ※ クラスの課題は、注意しても聞かない何でも他人事として聞いてしまうところを変えることです。



#### = 2 年生の振り返りから =

- ステージ発表の準備では、資料を集めてまとめる作業が難しかったし分からないことが多かったです。でもそれを超える教え合いがたくさんありました。本番で津久見のPRができてよかったです。
- 水晶祭が近づくとつれて、合唱練習では男女の仲が悪くなっていき、最後までいろいろぶつかりあったりしましたが、本番ではみんなで力を合わせて歌うことができたました。
- 今回特に努力した点は朝練です。朝練がある日には、欠かさず間に合うように行けました。日を追うごとに朝練に参加する人が増えていったのはうれしかったです。
- 本番まで頑張ることができました。かげで支えてくれた実行委員さんに心から感謝です。
- △ 実行委員からだけでなく、みんなからも「歌おう！」という声が出てきてほしかったです。
- @ これからの学校生活でもっと団結していきたいです。みんなでぶつかり合うことはこれからもあると思うけど、最後は協力・助け合いを大切に頑張りたいたいです。そうやっていろいろと挑戦していくことで自信もつくと思います。
- ※ 関わりの中で感じたことは、必ずどこかで男女が対立してしまうことです。とらえ方や気持ちの差が原因だと思います。これからの課題は、クラスみんなで一つの目標に向かって本気で頑張ることだと思います。
- ※ 自分の意見を貫き通したい人が多いと思います。その中には、自分の事だけを考えて意見を主張している人と周りの事を考えて意見を主張している人がいます。周りの事や人を考えて動けるように改善したいと思います。



#### ∞ 3 年生の振り返りから ∞

- 自分たちが合唱をする歌はとても難しく、練習もなかなかうまくいきませんでした。それでもパートリーダーたちが改善点などを見つけて伝えてくれたりして、繰り返し練習をしていくことでだんだんよくなっていく感じがとてもよかったです。クラスで一致団結することができました。
- 劇も合唱も、よりよいものにするためにすごく話し合っ、口論もしたけど、結果はとてもよいものにすごく達成感がありました。
- △ 十分なやる気をもてず、協力や手伝いがあまりできないことがあったことを反省しています。
- 合唱にしても劇にしても、練習や準備を繰り返しやっていくうちに、みんながそれぞれの役割を果たす気持ちがだんだんと出てきて、少しずつうまくいくようになってきました。だから本番はいい形で終わることができました。
- 周りの友達が頑張る姿に、私も応えなければいけないと感じて、練習も本番も真剣に取り組むことができました。英語弁論にはとても感動しました。
- 実行委員の人たちの頑張りのおかげでここまで来れたんだと感じています。本当に感謝しかありません。みんなと一緒にできて本当によかったです。
- 実行委員で本当に大変だったけど、しっかりやりとげられて本当によかったです。最高の水晶祭になりました。
- ※ 自分たちの課題は、集中力のなさだと思います。この課題を克服してさらによい3年生を目指したいです。
- ※ 気づいたことがあったらすぐに声をかけることの大切さを感じました。これからはできていない部分があったら、気づいた人が声をかけたり教えてあげたりすることで、もっといいクラスにしていきたいです。

